

第60回 近畿消化器内視鏡技師学会 《一般演題のご案内》

テーマ 『情報共有がもたらす安全な内視鏡医療』

座長

大阪医科大学附属病院
大阪府立成人病センター

阿部真也
山根康子

現代の医療は高度化がすすみ、各専門職や部門間の協力によるチーム医療の重要性が増しています。チーム医療へ取り組むには互いの専門知識の情報共有とコミュニケーションに基づいた信頼関係の構築、職種領域の歩み寄りが必要となります。そこで今回は、内視鏡に関わる過程で生まれた安全に内視鏡検査を行うための工夫として、予約手順やオーダーリング、前処置、モニタリング、緊急内視鏡の取り組みや体制づくり、さらに新しい器具や機器の使用経験など、幅広い分野から紹介していただき、実際に運用してきた経験での有用性や運用面での問題点を挙げて、学会全体で情報共有が出来たらと考えております。

また、指導・研修においても視野を向け、年度が替わるこの時期に各施設が来年度に向けて準備している教育方法やラダー、カリキュラムなども紹介していただき、明日からの日常診療に役立つようなセッションとしたいと思いますので、皆様方の実りある発表をこころよりお待ちしております。

演題募集期間：2012年10月22（月）～11月5日（月）

第60回 近畿消化器内視鏡技師学会
会長 阿部 真也（大阪医科大学附属病院）